

施工前

2019年2月13日～15日実施(最終日は調整を2時間程度)

長期修繕計画で、表層の凸凹(骨材の露出、飛散)が問題となっておりました。

Eagle8は、薄層で補修ができるだけでなく、強固な接着力と不透水性を兼ね備えておりますので、プライマー塗布工、防水材塗布工が不要です。その結果、大幅に工期が短縮出来ます。

また、弾性(靱性)に優れ材料自体が曲げ強度と引張強度を有します。薄層においては、曲がって戻るセメントとしても、論文・動画にてご紹介しております。(補強効果もございます。論文試験などで実証されております。)

本工事地区は、寒冷地で凍結防止剤を多用すると伺いました。Eagle8は、塩水による凍結融解試験、長期間塩水に漬込んでの弾性試験、塩水で混練の試験などを通じて、その耐塩性も確認済みです。

打設後約2時間程度で、-3℃の床板上で正常に硬化し補修できました。(熱養生無しで解放まで2時間、バーナーなどで炙りました箇所は、5分程度で解放できることも確認いたしました。)



室町橋全景 巾5.5m × 長さ33m 約182㎡



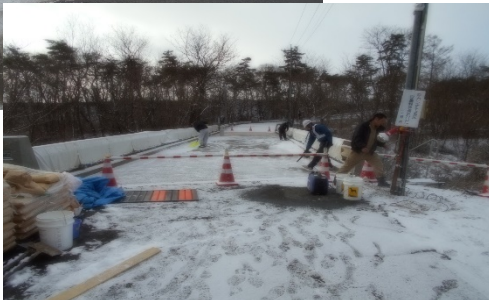
表層の凸凹の状況

施工中



初日

2日目



2月13日(水)、2月14日(木)とも、雪の中での工事開始となりました。

下地の清掃をしっかりと行います。
凹部への水の残留もあり、バーナーであぶり除去しました。



施工機材と資材。機材は2トン車1台。材料別 Eagle8-Hを使用、75L樽とミキサーを使用し1回1cm厚2㎡分40kgを混練（練水約5kg）樽練と鍍均し処理。大型の混練機材や重機を必要としないコンパクトな施工体制です。施工性や滑り抵抗を考慮した添加材、骨材の種類、配合量が設計可能です。

鍍で伸ばして、打設しました。
更に広範囲な工事では、大型ミキサーや道路舗装用のローラーを活用いただけます。一度に200kg以上練れるミキサーもございます。（道路会社様でいずれもご確認を頂いております。）

施工後



打設直後は、黄土色ですが経時的にライトグレーへと色が変わります。
右上の写真の手前（材料端部）も強固に付着しております。即日解放も可能です。
厚み調整のため重ね打ちも行い、補修時の部分補修など効率化もご確認いただきました。